

悔しいって思うなら大丈夫

私を変えた先生との出会いは、私が中1の時です。中1の時、私はほとんど学校に行っていないませんでした。行ったとしても、保健室、相談室などで過ごしていました。

私は、1年2組だったのですが、当時1年3組の担任をしていたK先生は、クラスが違っても関わらず、私を見かけるたびに「おはよう。」と話しかけてくれました。そして、K先生は相談室や保健室にも来てくれるようになりました。最初は、最近あった嬉しいこと、楽しかったこと、おもしろかったことなど、私のもとに笑顔を運んでくれました。そんな毎日が当たり前になってきた頃から、徐々に私の悩みを聞いてくれるようになりました。私も心を開き、たくさんの悩みを打ち明けました。そんな時、K先生が私に言った言葉があります。「嫌なことがいっぱいあったね。その嫌なことを悲しいと思う？悔しいと思う？悔しいと思うなら大丈夫。その気持ちがあれば、また上を向けるから。」私は、この言葉にとっても支えられました。今でもずっと支えられています。

私が中2になった時、久しぶりに教室に足を踏み入れたら、担任として目の前に立っていたのはK先生でした。K先生とは今でもたまに会います。K先生は私を変えてくれた素敵な先生です。

木村 輝夢

(高校生)